

## 学校外の人材を活用したキャリア教育実践モデル

学年 3 教科・領域 算数 単元・題材等 そろばん

単元・題材等の目標 そろばんによる数の表し方を知り、そろばんによる簡単な加減計算ができる。

○活用できる学校外の人材と内容等

珠算が得意な地域の人、珠算協会の指導員など  
\*来校してもらい、そろばんの指導をしてもらう。

○キャリア教育の視点から本単元・題材等で育成することが期待される能力・態度

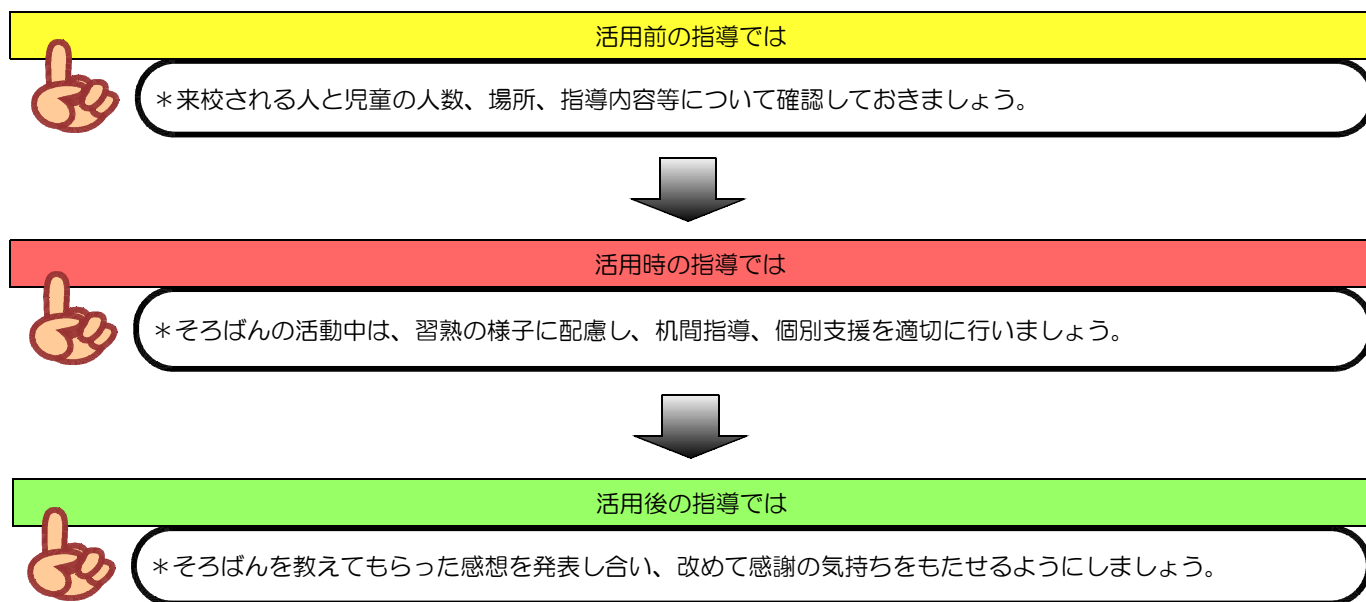
\*太字は、学校外の人材活用により育成が期待できる能力・態度

- ・**そろばんの使い方、計算のしかたを教えてくださいに感謝する。**【自他の理解能力】
- ・**そろばんが得意な人、職業としている人のいることが分かる。**【情報収集・探索能力】
- ・自分の力で粘り強くそろばん計算しようと努力する。【課題解決能力】

○キャリア教育の視点からの他教科・領域との関連



○学校外の人材を活用するポイント



○学校外の人材を活用する指導の流れ

### 活用時の指導

- ①そろばん計算しよう  
◆そろばんの各部分の名称を知り、そろばんにおかれた数の読み方を練習したり、数を入れたり、払ったりする練習をする。  
◆そろばんを使った加減の基本的な計算の練習をして、たし算・ひき算の基本運珠のしかたを知る。

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●はじめのあいさつをする。</li> </ul> <p>今日は、よろしくお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○来校された人の紹介をし、あいさつをさせる。</li> </ul> <p>今日は、珠算協会から指導員の方が来てくれました。そろばん指導をさせていただきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●そろばん各部の名称と数の読み方を知る。</li> <li>●数の入れ方、払い方を知り、練習する。</li> <li>●簡単なたし算、ひき算の練習をする。</li> </ul> <p>【情報収集・探索能力】</p> <p>くり上がり、くり下がりのしかたが分かったよ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*本時は、来校された人が主となり進めていくことが多いと思われる。</li> <li>○教師は、必要に応じて助言を行い、活動中は、机間指導、個別支援を行う。</li> </ul> <p>黒板にある大きなそろばんに注目しましょう。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●終わりのあいさつをする。</li> </ul> <p>【自他の理解能力】</p> <p>今日は、ありがとうございました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全員で感謝の気持ちを込めてお礼のあいさつをさせる。</li> </ul> <p>今日は、そろばん計算のしかたをよく教えていただきましたね。</p>

評価の観点  
・そろばんの使い方を知り、たし算・ひき算のやり方が分かる。  
・教えに来てくれた人に、あいさつや返事、お礼が言える。

### 活用後の指導

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●そろばんを教えてもらった感想を発表する。</li> </ul> <p>そろばんであんなに速く計算ができてすごいと思いました。</p> <p>わたしも練習してもっといろいろな計算ができるようになります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○そろばんを使った感想とともに教えてもらったことの感想を発表させる。</li> </ul> <p>そろばんを教えてもらった感想はどうでしたか？</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●教えてもらったことを思い出しなが、くり上がりのあるたし算、くり下がりのあるひき算の練習をする。</li> </ul> <p>【課題解決能力】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2位数のたし算、ひき算ができるように練習させる。</li> </ul>

評価の観点  
・そろばんを教えてもらったことの感想を発表し合うことにより、感謝の気持ちをもつことができる。  
・最後まで粘り強くそろばん計算をすることができる。